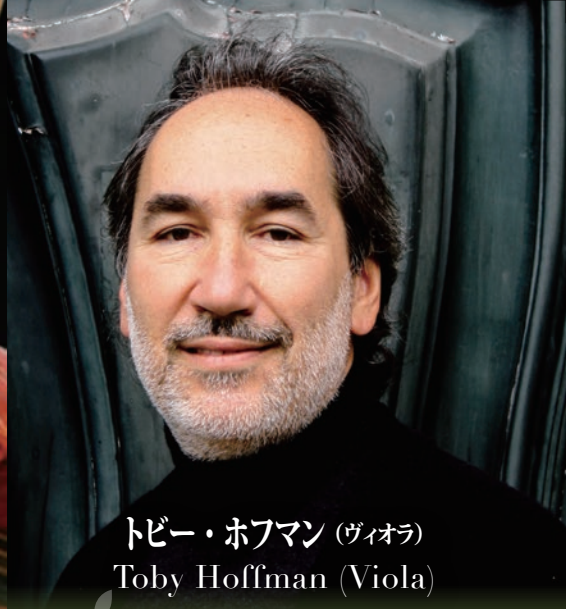




ピエール・アモイヤル (ヴァイオリン)
Pierre Amoyal (Violin)



ポール・ローゼンタール (ヴァイオリン)
Paul Rosenthal (Violin)



トビー・ホフマン (ヴィオラ)
Toby Hoffman (Viola)

Shofusha

しょうふうしゃ

椋楓舎コンサートシリーズ Vol.05

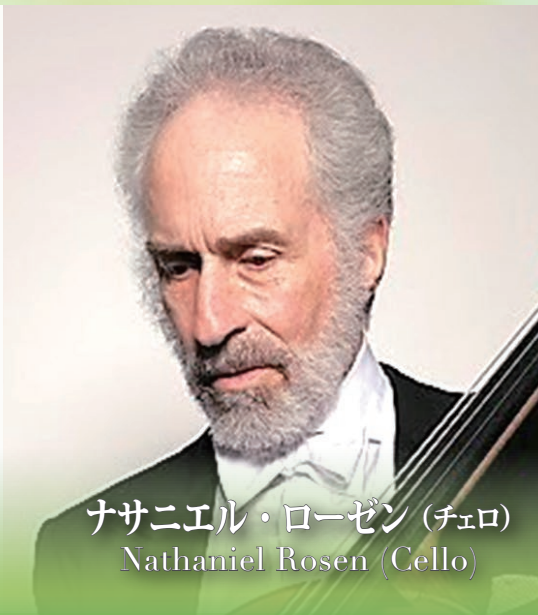
ポッパー：2つのチェロのための組曲 op.16 より
Popper: Suite for 2 Cellos, op.16

アレンスキー：弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 Op.35
Arensky: Quartet No.2 in A minor for violin,viola and two cellos Op.35

チャイコフスキー：弦楽六重奏曲 ニ短調 作品70 《フィレンツェの思い出》
Tchaikovsky: String Sextet D-minor Op.70 "Souvenir de Florence"



清水 祐子 (ヴィオラ)
Yuko Shimizu (Viola)



ナサニエル・ローゼン (チェロ)
Nathaniel Rosen (Cello)



ゴットフリート・ホーヘフェーン (チェロ)
Godfried Hoogeveen (Cello)

2018年

5/20 (日) 16:00 開演
(15:30 開場)

音楽の友ホール

(東京都新宿区神楽坂 6-30)

JR・東京メトロ「飯田橋」/東京メトロ・都営地下鉄「神楽坂」

主催：(株)椋楓舎 協賛：日本窯炉株式会社

協力：登り坂ホテル 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6832 tel (0555)72-5300

全席自由 8,000円 (税込)

※未就学児のご入場はご遠慮下さい

■ チケット予約・お問い合わせ

ビーフラット・ミュージックプロデュース Tel. 03-6908-8977

インターネットチケット予約：<http://www.bflat-mp.com>

マネージメント：  B-flat Music Produce



ピエール・アモイヤル (ヴァイオリン) / Pierre Amoyal (Violin)

ピエール・アモイヤルは、彼の世代で最も優れたヴァイオリニストの一人である。12歳でパリ国立高等音楽院で一等賞を受賞。17歳でロサンゼルスへ旅立ち、南カリフォルニア大学でヤッシャ・ハイフェッツの下で研鑽を積む。その間、ハイフェッツ、グレゴール・ピアティゴルスキーとコンサートやレコーディングで室内楽を演奏。また、一流オーケストラにソリストとして招かれ、世界各地で演奏。ローザンヌ音楽院の協力のもと、カメラータ・ド・ローザンヌを創立。若くしてパリ国立高等音楽院の教授に迎えられ、現在はザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院で教鞭をとる。



ポール・ローゼンタール (ヴァイオリン) / Paul Rosenthal (Violin)

3才よりヴァイオリンを始める。ジュリアード音楽院でイワン・ガラミアン、ドロシー・ディレイに、南カリフォルニア大学でヤッシャ・ハイフェッツ等に師事。1972年アラスカのシトカに世界中から音楽家を招き、シトカ・サマー・ミュージックフェスティバルをはじめる。40年以上にわたり音楽監督を務め、この音楽祭を世界有数の音楽祭に育てあげた。ハイフェッツ、リッチ、ピアティゴルスキー、ミルトン・トーマス等と度々共演してきた。



トビー・ホフマン (ヴィオラ) / Toby Hoffman (Viola)

ヴィオリストであり指揮者でもあるホフマンは音楽一家に生まれ、6歳でヴァイオリニストである母に手ほどきを受ける。ヴィオリストとしてはパウル・ドクトールの下に学び、ジュリアード音楽院を学士、修士の両方で卒業。ソリストとして、また、客演指揮者として数々の世界的オーケストラと共演、世界各地の弦楽四重奏団の客演ヴィオリストを務める。サルバトーレ・アッカルドとは、全てのモーツァルトの作品、ベートーヴェン、シューベルトなどの室内楽を録音。



清水 祐子 (ヴィオラ) / Yuko Shimizu (Viola)

6歳でヴァイオリンを始める。桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽科卒業。2000年、ローザンヌ音楽院にてピエール・アモイヤルに師事、ディプロムを特別賞で取得。2006年、ヴィオラに転向、ブルーノ・パスキエに師事。ソリストとしてモスクワヴィルトゥオーゾ、ニース交響楽団などと共演。2002年、ピエール・アモイヤルと共にカメラータ・ド・ローザンヌを結成、ヨーロッパ各地にて活発な演奏活動を行う。2006年、自らの音楽教室アトリエ・ド・ミュージックを設立。



ナサニエル・ローゼン (チェロ) / Nathaniel Rosen (Cello)

6才でチェロを始めたローゼンは6年後、伝説のチェロ奏者ピアティゴルスキーに出会い、弟子となる。それは師が亡くなる1976年まで続いた。その間、ピアティゴルスキーはもとより、南カリフォルニア大学でヤッシャ・ハイフェッツにも学び、両名と数多く共演している。1978年、アメリカ人チェリストとしては初のチャイコフスキー国際コンクール優勝によって世界的名声を勝ち得た。日本人と結婚し、現在は山中湖の縦楓舎第二工房の隣人である。



ゴットフリート・ホーヘフェーン (チェロ) / Godfried Hoogeveen (Cello)

ドイツ人チェリストのホーヘフェーンは、アムステルダム音楽院を優等で卒業。その後、ロサンゼルス南カリフォルニア大学で、伝説的チェリストのグレゴール・ピアティゴルスキーの下で学ぶ。ロサンゼルスでの4年間の間に、師であるヤッシャ・ハイフェッツと室内楽を共演。ロイヤルコンサートヘボウ管弦楽団で首席チェリストを務め(1990-2011)、室内楽奏者としては、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、エマニュエル・アックスなどと共演。



●会場のご案内●

音楽の友ホール (東京都新宿区神楽坂 6-30) Tel. 03-3235-2115

ホールにはお客様用の駐車場はございません。
近隣の駐車場をご利用ください。

- 東京メトロ東西線 神楽坂駅1番出口から徒歩約1分。
- 都営地下鉄大江戸線 牛込神楽坂駅 A3 出口から徒歩約7分。
- 東京メトロ東西線 飯田橋駅 B3 出口から徒歩約11分。
- JR 飯田橋駅から徒歩約12分。